



## 2015年度 二次分析研究会 第1回 成果報告会

東京大学社会科学研究所 CSRDA  
 東京大学発達保育実践政策学センター  
 共同開催

# 子育てをめぐる家族の選択

### ■ 概要:

現代日本の家族にとって子育てがどのような意味をもち、また家族はどのような環境でどのような保育サービスを選択するのか。各方面から注目を集めながら、いまだ実証的な知見が十分に蓄積されていない子育て環境について、(株)サーベイリサーチセンター実施のWEB調査および「子ども・子育て支援事業計画」の策定のために自治体が実施した調査データの二次分析の成果を報告します。

### ■ 日時／場所:

2016年2月15日(月) 13:00-17:00

東京大学(本郷キャンパス) 赤門総合研究棟2階 200教室

### ■ プログラム:

- 13:00- 開会の辞 (大沢真理／東京大学社会科学研究所・所長)
- 13:05- 「就学前教育・保育研究とエビデンス」(淀川裕美・高橋翠／東京大学Cedep)
- 13:20- 「保育政策と地域自治体の現状」(一杉浩史／サーベイリサーチセンター)
- 13:35- 「データの説明と概要の紹介」(堤孝晃／東京大学社会科学研究所)

#### 第1部 保護者の生活と子育ての意味

- 13:45- 「母親の育児肯定感の既定要因」(瓜生淑子／奈良教育大学)
- 14:00- 「子育ての楽しさを規定するもの」(鈴木富美子／東京大学社会科学研究所)
- 14:15- 「現代日本若年女男『子育て』をめぐる3つのデータの考察」(桜井芳生／鹿児島大学)
- 14:40- コメント・質疑／会場質疑 (川本哲也／東京大学大学院・日本学術振興会)

#### 第2部 保護者の保育サービス選択とその背景

- 15:20- 『『望ましい保育施設像』と保育制度選択』(丹治恭子／立正大学)
- 15:35- 「居住地域と保育サービスの選択傾向」(常田美穂／香川短期大学)
- 15:50- 「就学前教育施設利用のニーズ表出に影響を与える自治体の政治的・政策的要因の検討」(荒見玲子／名古屋大学)
- 16:05- 「どのような母親が経済的支援を必要とするのか」(林川友貴／東京大学大学院)
- 16:20- コメント・質疑／会場質疑 (村上祐介／東京大学Cedep)
- 16:50- 閉会の辞 (村上祐介／東京大学Cedep)

■ 事前の申し込みは不要です。

■ お問い合わせは、s-analysis@iss.u-tokyo.ac.jp までお願い申し上げます。